



# 琵琶湖にまつわるエトセトラ

# MMI

onthly other lake

プロガイド・おくむらさとしが  
琵琶湖の釣果情報、必須ルアー  
そして旬の話題などなど、気になる  
情報満載で毎月お届けします。  
これさえ読めば、琵琶湖で  
ポーズの心配はナン!ぜひご一読を。  
おくむらさとし=報告



## 今月のピックアップ

10月10日現在、日本列島を直撃した台風18号の影響で、琵琶湖全域が激しい濁りに襲われています。そのため、ボクを含めた各ガイドさんが、湖上を右往左往している状態。とにかく釣れない、まったく釣れないのです。この状況はいつまで続くのでしょうか。願わくは、この原稿を誌面で見るとは、いつも通りの琵琶湖に戻ってほしいのですが、いかがですかね、琵琶湖の神様? そんなワケで、こういう厳しい状況下では、以前にもお伝えした「やらかし」が致命的なミスになってしまいます。厳しい状況の中でようやく得たバイト。それを逃がしてしまつては、何のために一日がんばってきたのかわからなくなってしまうます。ですので、「やらかし」を極力なくすように心掛ける必要があります。

ロッドがキレイに弧を描くような曲がりをしていて「やらかし」にくいのです



ビーフリーズのキャスト性能のよさには驚かされます。釣果もいい感じなのでホッとひと安心

なります。「やらかし」の原因にはいろいろありますが、その一つに「ロッドの曲がり」があります。どういうことかと言いますと、フッキングしてランディングするまでの間、ロッドをきっちり曲げる必要があるのです。「きっちり」とは、ロッドを横から見たときにキレイな弧を描くように曲がることです。例えばガチガチのロッドで30cmクラスのバスを掛けても、ロッドはキレイな弧を描きません。また逆に、ベニヨベニヨのロッドで50cmクラスを掛けても、弧を描くことはありません。きつと穂先のほうが一直線になっているはずで、どちらも、掛けたバスをキャッチできる可能性はかなり低くなります。

## 厳しい状況の中での「やらかし」を引き起こさないための予防策とは?

さらに、ロッドの性能以外にも「ロッドの曲がり」を阻害するものがあります。それは「気持ち」です。ロッドを曲げるためにはバスの引く力が必要ですが、それ以上に人間が引く力が必要になります。ですがこの力を、腰が引けて出せない方がいらつしゃいます。「ロッドが折れる」とお思いになるのでしょうか。とにかく、バスが掛かったらグイグイ引っ張る、これが大切なのです。で、グイグイ引っ張れるようになったら、後は「キレイに曲がるロッド」を使うだけです。ここで勘違いしてほしくないのは、「曲がるロッド」というと「柔らかいロッド」をイメージしがちですが、「硬いロッド」でもバスの荷重が掛ければ「曲がるロッド」はあるので

ロッドをキレイに曲げるためには、ロッドの性能の他に、人間が引く力とバスの引く力のバランスが大事です。そのバランスがしっかりと合えば、こんなビッグバスでもしっかりキャッチできますよ!



## イイ感じ

### 邪道×Lucky CRAFT コラボ第一弾 「B'FREEZE GP-100 SP」



レズン・ジャブローと同じくこの秋デビューした、邪道とラッキークラフトのコラボ第一弾「B'FREEZE GP-100 SP」。いろいろと手がけたボクとしては、みなさんにちゃんと釣っていただけか、等々の心配がありました

ましたが、どうやらイイ感じの様子。で、釣果の前に、みなさん、そのキャスト性能のよさにビックリされています。気合いを入れて考えましたからね、飛びのよさを。一度、お試しアレ〜♪

す。違つ言い方をすると、ルアー操作の荷重とバスの荷重、それぞれに合わせてきっちり曲がるので、ウエイトの重いルアーを使う「硬いロッド」でも、ルアー操作は上手くできるし、バスが掛ければきっちり曲がるのです。長々と「ロッドのキレイな曲がり」を語ってきましたが、えー、実は今月ついに発売になった「邪道×RASON JABURO (レズン・ジャブロー)」の宣伝をしたかったからなんです。TAPER SHAPED社とのコラボレーションで誕生したのですが、とにかく「キレイな曲がり」にこだわりました。ペイト3機種とスピニング1機種があるのですが、どれも「やらかし」にくくて投げやすく、ランディングしやすく、そして狙い通りのルアーアクションを出すことができます。で、1本1本の詳細ですが、文字数が制限になりましたので、またの機会に…(涙)。